

## ・本市の障害者雇用の取り組みについて



日本共産党安中市議団

はらだ だい  
原田 大



詳しい内容は  
こちら

障害者を「障がい者」と表記することを定めている自治体が多数あります。これは障害者に配慮する観点からひらがな表記しています。果たしてこの表記は本当に障害者を配慮しているのでしょうか。視覚障害者はインターネットの普及により情報収集力が劇的に向上しました。これは画面の文字を読み上げるソフトが開発されたことに起因します。しかし「障がい者」と表記された文字は、読み上げソフトでは「さわりがいしゃ」と読み上げられてしまう場合があります。そのため私はこの現象が改善されない限り、ひらがな表記ではない「障害者」という表記を一貫して使用しています。

障害者には、社会に存在する障害を克服するため、周囲の様々な配慮が求められています。社会が果たす使命は、2006年に障害者権利条約が国連採択されたことにより大きく進展しました。今回は障害者雇用促進法に焦点を当て、過去2年続けて同法における法令違反の状態であった本市の取り組みについて質してみました。特に「平等」(Equality)と「公平」(Equity)の違いを明確にしなが、障害種別に差別なく、同法が求める合理的配慮が図られているかという観点から質問しました。

## 新たな議会改革推進特別委員会と 議会未来創成特別委員会が始動しました

令和7年第2回定例会から安中市議会基本条例の研究・検証などを行う議会改革推進特別委員会、地方自治と議会の未来の在り方の調査・研究などを行う議会未来創成特別委員会の活動がスタートしました。特別委員会とは、議会が特に必要と認めた案件を審査するために、議会の議決を経て設置されます。各常任委員会とは異なり、常設される委員会ではありません。

### 議会改革推進特別委員会

委員長 今井 敏博  
副委員長 小川 剛  
委員 原田 大／宇佐美 誠  
池島 利明／長嶋 陽子  
金井 登美雄／小林 克行  
高橋 由信

### 議会未来創成特別委員会

委員長 壘 次雄  
副委員長 金井 久男  
委員 宇佐美 誠／武者 葉子  
松本 次男／今井 敏博  
吉岡 完司／柳沢 浩之